



(特定非営利活動法人)

NPO法人 ワンニャン会

会 報 第 16 号 2021.9

一人暮らし、
ペットを飼っていてコロナになったらどうします？

中本 宜子

コロナに揺れた 2020 年、いかがお過ごしだったでしょうか？

2 月、3 月からコロナの話が出てきてあっという間にパンデミックになって、生活の変化を余儀なくされたこの一年。連日のようにコロナがニュースで流れ感染者数が増えていた 12 月のある日、友人から一本の電話が掛かってきました。

「今日 PCR 検査受けて夕方結果分かるんやけど、もしコロナだったら入院せなあかん」「猫どうしようか悩んでる」

コロナ、、入院、、という言葉が頭の中で変換されるまで数秒かかったような気がします。

「猫は世話行くから何とかするから、、」と返事してからコロナの事を調べました。

濃厚接触者の定義、コロナが室内でどのくらい生きているのか、色々調べていたものの楽天的な性格なので「返事聞いてから詳しく調べよう、、」

電話があったのはもう夜になっていました。「明日の午後から入院」

そこから必死で情報を検索。以前、獣医さんと話した時に「コロナになった人の飼っているペットはシャンプーしてから預かってもらうってことだったけど今はそうじゃなくなってホッとしている」そんな言葉を思い出しつつ、東京都獣医師会、環境省のデータ中心に必要な情報を検索。預かるべきか、どこかに託すか、通って世話するか三択。

どこかに託す、、、これは受け入れ団体のある都会なら可能。だけど明日の昼までに解決するのは無理。

預かるか、通うか、、、もし自分が感染したらうちの子どうする、、、。

色々考えながら眠れぬ夜を過ごし結論が出ないまま朝を迎える。

で、ここはプロに聞こう、、と「シャンプーしなくても良くなった」と教えてくれた県の獣医さんに教えを請い、世話に通う、とようやく決心。

使い捨てのカップやフェイスシールド、薄手のゴム手袋などを買って準備を整える。

入院する友人も玄関付近に猫トイレ、水、ご飯を置いてなるべく中に入らなくてもいいように工夫しておいてくれ、空気の換気のため台所の換気扇は回しっぱなしに。

出来るだけ訪問回数を少なくするためたっぷりの水、ご飯、トイレを設置しての



入院だったため三日後に初めての訪問。衛生面で万が一にも漏れがないように、カッパを着て、入るときからスタッフに外で待機してもらい、出てからの行動をチェックしてもらおう。医療従事者の方は連日ピリピリと神経を張り詰めてお仕事に従事して下さってるんだ、、、と、気持ちを落ち着かせ作業。ニャンコさんは気配も見せず、、、。

外に出て高濃度のアルコールをスプレーして着ていたカッパなどを袋詰め。スタッフに「燃えるゴミに出してくださいね」と言われハツとする。田辺市ではプラスチックゴミは人の手で分別されていることを思い出す。

宇宙人みたいな恰好で数回、10日すぎからはウイルスもいなくなるので通常の装備で通った日々。

無事、退院になったときは本当にホッとした、、、

その間、自分の行動にも気を配った。万が一にも自分がコロナを媒介したら大変だ。事務所にいるときも窓、扉を全開。外にいるときと変わらない格好で仕事。今までなら会っていた用事も電話で済ませ、犬猫のお見合いはスタッフに頼み友人の退院から二週間経ってようやく普通の生活(?)に戻った。

で、深く反省。コロナだけに限らず、まさかはいつ起こるか分からない。

もし、我が家の今の犬、猫の数で私が動けなくなった時どうするか？

真剣に考えました。

みなさんも一度、自分がいなくなったら、、考えてみてください。



しろくろ猫のこと

廣木 明知

海辺の地区で地域猫の活動をしています。今日は地域猫のこと、きっかけになった一匹の猫について書きたいと思います。

最初にたまたまそこを通りかかった時、二匹の猫がいました。しろくろの猫ときじ白の猫、どちらもメスの様です。しろくろの方はなんだか痩せているし全身擦りむいた様な生傷だらけです それでも機嫌よさそうに撫でさせてくれます。

8月のすごく暑い日の午後 日陰で暑さをしのいでまったりしている様子が可愛いくて、今でも印象に残ってます。

そうやって通うようになると、他にもいっぱい猫がいるのを知ります。

季節はめぐってやがて冬が来て、その年は随分と寒い年で11月というのに早くも寒波がやってきて雪もちらつき猫たちはみな寒さに堪えています。

しろくろ猫も案の定風邪をひいて明らかに弱っている様子でそれは日毎にひどくなりここ数日は餌も食べません。

そんな早朝の出勤前、連れて帰ってやりたいけどうちには病気の老猫もいるしなあなどと思いながらわずかなひだまりを求めて路肩にうずくまる猫に話しかけると、両手を揃えてくるりと上を向いて丸くなりました。後にも先にも野良猫がそんな甘えた素振りをするのを見たことがありません。分かった、連れて帰ろうと決心して帰りにまた寄るから必ずここで待ってて と約束通り夕方戻って来た時にはしろくろ猫はいませんでした。

しばらくあちこち探し回りましたがそれっきり姿を見ることはなかったです…。

その後も何匹もの猫たちが現れては消え、子猫が生まれては死んで行きます。もうこんな風に死んで行く猫は見たくないと思底そう思いました。 どうにかしたいと思ってワンちゃん会の戸を叩いたのがきっかけで今に至ります。 しんどい時や嫌な事もたくさんあるのだけれど地域猫の活動を通していろいろと得た経験も少なからず、あの時の後悔に今でも引っ張られている気がしています。そしてこれからもそんな風に猫たちと関わっていけたらいいなと思っています。 だからどうか外の猫を見て何か思うことがあればどうぞできることをしてやってほしいと思い

ます。餌をやるのも結構ですがそれがむしろかわいそうな猫を増やしている結果になってないか考えてみてください。地域猫の現場には捨て猫も後を断ちません、捨てた当人は目の前からいなくなればそれで満足かもしれませんがその末路を想像してみてください。運よく命を繋げられるのはほんの一握りです、ほとんどは人知れず獣に襲われたりして命を落としてしまいます。どうかよろしくお願いします。



災害時の自助について

片山 佳

「明日の夜、大地震が来ます。」

もし、このような発表がでたら、どうしますか？

逃げる事を考えるでしょう。食料やガソリンを買いに走るでしょう。しかし、自然災害は予告なくやってきます。急に襲ってくるのです。その時は、まず自分自身を守る事を考えて下さい。

自分を守る事を「自助」といい、しっかり動けるように体制を整えておくという行動の1つです。緊急時、自分が整っていなければ、何も出来ません。家族を、ペットを守り助けるためにも、まずは自分から。

では、自助の中には何が含まれるのでしょうか？1つは、食糧等の備蓄です。理想は7日分ですが、最低3日から5日分の食糧を備えて下さい。人間の救援物資は早く届きますが、ペットフードの配給はかなり遅れます。療養食ならなおさらです。ですので、ペットフードは、最低2週間分を備蓄しておくのが望ましいです。そして、人間同様、使用している薬も持ち出せるように工夫して下さい。

さて、備蓄の仕方ですが、最近では多種多様な長期保存食品が販売されています。このような、長期保存食を備蓄するのも良いのですが、ローリングストックと言って、普通のレトルト食品等を普段から消費しながら、補充する備蓄方法もあります。

長期保存のメリットは、3年～5年は保存が効くので、保管場所や持ち出しリュック等に入れたままで良い事。デメリットは、長期ゆえ賞味期限を忘れていたり、普段から食べ慣れていない味なので、違和感を覚える場合がある事。価格が高いなど。



一方、ローリングストックは、普段からなじみのある味なので、非常時でも口にしやすい事が利点です。デメリットは、つど買い足しをしないといけないので、うっかり買い忘れたままになる事や、持ち出しリュックへの入れ替えを、まめにしないといけない点です。

ペットフードに関しては、普段使いのフードをいつもの場所とは違う場所にもストックしておく事をおすすめします。

そして、ペットのトイレですが、トイレシートをひとまず備えて下さい。吸収力があり、臭いを抑える効果がある事から、緊急時には人間も使用可能です。現に私も使いましたが、なかなかの優れものです。

あとは、ご自身が必要だと思う物を書き出して、緊急時、それが本当に必要かどうか考えて準備して下さい。ペットが迷子になった時を想定して、首輪やマイクロチップに情報を記して下さい。

災害大国の日本ですから、いつ、どこで、どのような災害と遭遇するか分かりませんが、備えあれば憂いなしの言葉通り、とにかく出来得る範囲で良いのです。まずは備えて下さい。自助への一歩を踏み出して下さい。



「災害時の自助について」を書いていただいた片山さんは、2012年紀伊半島大水害の時被災し愛猫を連れて避難されたそうです。

いざという時は人だけの避難でも大変です。ぜひ普段から万が一の事が起こったその時にどう行動したらいいか考えておきましょう。

※今回同封させていただいた防災チラシも是非ご覧ください。

参考までに下記に現時点での田辺市災害時ペット飼育スペース資料を紹介させていただきます。地域で規定は変わります。まだまだペットの避難場所のない地域もあります。ご自分の地域はどうなっているか公共機関に確認してみましょう。

〈避難所名〉	〈受け入れ場所〉
田辺東部小学校	・運動場遊具・自転車小屋
田辺第三小学校	・運動場遊具・自転車小屋
田辺高等学校	・運動場フェンス（剣道場横付近）・自転車小屋（裏門側）
稲成小学校	・運動場遊具・プール附属室
上秋津小学校	・駐車場フェンス・自転車小屋
会津小学校	・運動場遊具・体育館ひさし下
中芳養小学校	・校舎横フェンス（芳養川沿い）・自転車小屋
芳養小学校	・運動場平均台
新庄中学校	・運動場バックネット裏・自転車小屋
新庄第二小学校	・運動場遊具・プール附属室・自転車小屋・鳥飼育小屋

（※注）指定避難所へのペットの同伴避難は、原則突発的な地震・津波災害時としており、台風などによる風水害など時間的な余裕がある場合には、事前にペットの預け先を確保するなどの対策をしてください

（※注）避難所にはペット用のケージやフードなどの備蓄はありません。避難所にペットと共に避難する時にはケージやフードなどについては飼い主の方が用意して持ち込む必要があります

（※注）災害の規模や避難の被害の状況によっては、受け入れ場所などが変更になる可能性があります

—このページに関するお問い合わせ先—

田辺市 防災まちづくり課

646-8545 和歌山県田辺市新屋敷町 1 番地 電話 0739-26-9976

～田辺市防災まちづくり課ホームページより抜粋～

2 匹目を迎えて

田端 祥世

今、1 匹のネコと一緒に暮らしている人で「もう 1 匹いればこの子も遊び相手がいて楽しいかも」「留守番の時間も寂しくないかも」…と思う方は多いのではないのでしょうか？

我が家では今、「きの（4 歳）」と「おと（2 歳）」の 2 匹と一緒に暮らしています。それまで 1 匹以上のネコと暮らしたことはありませんでした。今回は、きのが 2 歳の時に子猫のおとを迎えるにあたって、私が調べたり考えたりしたことについてご紹介したいと思います。

まず、一般的に多頭飼いのメリットとして

- ・遊び相手が増えるので、追いかけて遊ぶなど運動不足解消になる
- ・留守番中も仲間がいることでさびしさが緩和される
- ・お互いに毛づくろいするので毛並みを美しく健康に保てる
- ・寒い時には固まって暖を取れるので体温調節しやすい
- …など、たくさんの人からオススメいただきました。

そして、誰もが口を揃えて言うのが「なんといってもネコ同士がじゃれあったり、お互いにくっついて眠る姿を見ているだけでなんとも幸せな気分になれる」ということでした。

多頭飼いのデメリットとしては

- ・ワクチン代などの医療費や、フード代・猫砂代の費用が 2 倍かかる
- ・トイレなど掃除の手間が増える
- ・トイレや食事などの管理が難しくなる

これらは主に人間側の労力的・経済的なデメリットで、2 匹目を迎えるにはそれなりの余裕が必要であるということになります。しかし、これについては、大体の先輩方に「人間側が頑張ればなんとかなる」とアドバイスしていただきました。

さて、人間側の目途が立てば、残るはネコの側の問題です。実際にネコ同士の関係が上手くいくかどうかは生活を始めてみなければわからないものですが、2 匹目を迎えるときは人間側が慎重に検討し、仲良くなれるように努力を惜しまず、十分な準備をしてあげる必要があるようです。

我が家の場合、近所で保護した子を2匹目に迎えようと考え、別室に分けて1ヶ月ほど相性を見たことがあります。(保護したばかりの子を2匹目に迎える場合には病気や寄生虫、ノミ・ダニ、真菌の心配が無いことが確認できるまではしばらく隔離しておいた方が良さそうです。)部屋越しに気配を感じさせ、保護猫をケージに入れた状態で先住猫を部屋に連れていき近づけてみる、といった方法で少しずつ距離を縮めようと考えました。結局、先住猫が保護猫部屋の前でうなり続けるばかりで…両者のストレスを考え、保護した子には新しいお家を探しました(大人猫でしたが、かわいくて性格のよい子だったのですぐに新しい家族は見つかりました。)

それでも、やはり機会があれば2匹目を迎えたいと考え続け、先住猫が大人になり性格的に落ち着いてきた段階で、人間側にも時間的余裕があるタイミングを見計らって2匹目に再トライしてみることにしました。ワンニャン会さんのように多くの動物保護団体では譲渡の際、トライアル(お試し)期間を設けています。トライアル期間をしっかりとって、今回は先住猫が興味を持って自分から子猫部屋に入りたがった時にだけ、ケージ越しに子猫と対面させることを繰り返しました。先住猫がケージの中の子猫に興味を示し、遊びたそうな様子を見せるようになってきたら子猫のケージを開け、対面時間を少しずつ延ばしていきました。すると、ある時から急にすんなりと子猫は受け入れられ、我が家の新しい家族となったのです。

これもたまたまかもしれませんし、前回の子の時は何がダメで今回の子は何が良かったのかは分かりません。ネコの性格は本当に様々な上に、気まぐれです。いろいろ調べたりアドバイスを求めたりする中で「どう頑張っても上手くいかない組み合わせの子もいる」という言葉に救われ、「最初から相性が良さそうならラッキー、時間の掛かる子もいる」という言葉に希望を感じたりしていました。特に「顔合わせの最中も顔合わせが成功してからも、先住猫を尊重することが大切。先住猫が落ち着いて生活できてこそ、新入り猫とも仲良くできるようになります」という言葉は我が家の先住猫にはとてもよく当てはまり、たくさんのヒントをもらいました。雑誌や本、インターネットにもたくさんの体験談やアドバイスが載っています。ぜひいろいろな声をご参考にしてみてください。

当時2匹目を迎えるにあたって必死になってあれこれ調べていて、ネコの一生を預かるということは一生ネコについて勉強していかななくてはいけないということなのだなあ…と実感したことを思い出しながらこの文章を打っています。その横では、あの時の人間の苦労は何だったのかと思わせるような、のびのびとした寝姿の

ネコが2匹転がっています。今でも「いつもべったり仲良し♪」というわけではありませんが、鬼ごっこしたり、ケンカしたり、くっついて寝たり、おやつを盗ったり盗られたり…ネコらしく気まぐれな距離感で暮らしている様子を見ていると毎日刺激的で楽しそうで、2匹目を迎えて本当によかったと感じています。

我が家の場合 2匹目を迎えて
◎良かったこと 先住猫の噛み癖が直ったこと（甘噛みをおぼえてくれた）
×悪かったこと いたずらをする時は結託する
〔結論〕 費用や掃除の手間は2倍ですが、かわいいは20倍以上。 おそろいの首輪や食器を買う時に何とも言えない幸せを感じます。



事業報告

～通年事業～

- ※和歌山県地域猫対策支援事業
- ※飼い主のいない猫の不妊、去勢手術事業
- ※犬と猫の譲渡、飼い方・しつけ相談
- ※ドッグラン「リン」運営

～2020 年度活動内容～

- 10 月 25 日 地域ひとまちづくり補助事業 講演会
「災害時その時あなたのペットは」
- 10 月 23 日～11 月 5 日
たなべる 地域猫写真展（神島高校写真部作品）
- 11 月 13 日 わうクラス参加上南部小学校
- 2 月 17 日 紀伊田辺ライオンズクラブ 講演会講師
- 2 月 28 日 御坊市民文化会館 地域猫対策セミナー講師
- 3 月 20 日 岩出市総合保健対策センター 地域猫対策セミナー講師
- 3 月 27 日 新庄公園フリーマーケット参加

今年度はコロナウイルスによる活動自粛のためイベントは少なく開催したイベントも人数制限をしたものになりました。そんな中でも下記にある通り譲渡数は変わらず相談も多く寄せられました。

コロナの一日でも早い終息を願うとともに、不幸な動物への相談数が減る日も早く来るよう願ってやみません。

和歌山県地域猫対策への支援協力 8 か所 延べ70 頭程度
野良猫不妊・去勢手術補助 126 頭
犬・猫譲渡 猫67 頭 犬7 頭
地域猫の推進相談 約120 人



「紀州ネコ砂」のご紹介



「紀州ネコ砂」とは田辺市龍神村の川口建設株式会社様が地元のヒノキの間伐材で作ったネコのトイレ材の商品名です。

地元間伐材を使用することで、山の手入れや雇用の促進にもつながればという思いも込めて作られました。この「紀州ネコ砂」の開発にはワンちゃん会も協力し、年初より一般モニターを募りアンケート調査も行ってきました。その中の意見でも評判は上々で、特に抜群の消臭効果に驚かされたという声が多く、清潔感のある木の香りがし今まではどうしても取りきれなかったトイレの匂いがほとんど気にならなくなった、ということでした。価格的にもリーズナブルで、燃えるゴミとして処分出来る事も魅力の一つです。

売上金（経費控除）はワンちゃん会に寄付されます。システムトイレ（すのこ式トイレ）用の商品の為、これを機にシステムトイレにチャレンジしてみようという方には、ワンちゃん会からお試しのトイレの貸し出しも行っています。

「紀州ネコ砂」の詳細は下記の通りです。手入れも楽でリーズナブルな「紀州ネコ砂」をこの機会に試してみませんか？

～紀州ネコ砂～

紀州間伐木材 ヒノキ 100 パーセント使用・龍神産

容量	2.5 リットル (1.4 キロ)
価格	600 円 税込み ※袋持参量り売りの場合 1 キロ/400 円
使用方法	・ネコ 1 頭につき 1.5 リットルで約一か月の使用が目安です。 ・ウンチは毎日スコップなどで取り除いてください。 ・交換は 1 か月に一度、全入替えしてください。 (使用状態によって補充しながらご使用ください) ・使用後は燃えるゴミとして処分出来ます。

※今後内容量と価格は変わることがあります。

ご使用の砂から切り替える際は・・・

抵抗なく使用することも多いですが、よりスムーズに移行させる為に次の方法をお試しください。ネコのウンチを新しいトイレに入れ、自分のトイレという事を分かりやすくする。今までのトイレのそばに置いておきしばらくは併用する。



主な活動内容

- ・犬、猫の不妊手術の啓発推進活動
- ・犬、猫の不妊手術のサポート活動
- ・行き場のない犬、猫の飼い主探しの仲介
- ・子供の健全育成を育む活動
- ・犬、猫の育て方、しつけ相談
- ・地域社会での交流の場の提供
- ・CAPP活動(人と動物とのふれあい、訪問活動)



不用品提供のお願い

未使用切手、はがき、洗剤、古タオル、キャットフード、ドッグフード
浴衣や風呂敷などの木綿の布地

そのほか、バザー用品(衣類は、未着用のものに限ります)

このような不用品がありましたら、ぜひご提供をお願い申し上げます。



寄付のお願い

ワンニャン会の活動は、皆様の寄付によって支えられております。

賛助会員の募集もお願いしております。

ご不明な点などありましたら、お問い合わせください。

賛助会員年会費

- ・賛助会員 3000円
- ・団体賛助会員 10000円

振込先

郵便振替 口座番号 01080-7-36215

ワンニャン会 代表 中本宣子



田辺市なぎさ動物病院の沖見先生が3月に亡くなりました。

長年の診療の中で地域の野良猫不妊手術・治療にも精力的に取り組まれ、当会からも多くの動物がお世話になりました。

心から感謝をお伝えするとともにご冥福をお祈りいたします。

2021・09

	会 報	
	第 16 号	

N P O 法人 ワンニャン会事務局

携帯電話 090-5369-7855

ワンニャン会ブログ

<http://wannyankai.com>

